



安全上のご注意!

この度はMarkbass製品をお買い上げいただき有難うございました。

使用開始前に、安全のため下記の説明を良くお読み下さい。

お読みになった後は、必ず保存しておいて下さい。

ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、下記の指示を必ず守って下さい。

本書では危険や損害の程度を次の区分で表示し、説明しています。

	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。
	この内容を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性、および物的損害のみの発生が想定される内容を表示しています。

本書で使用する絵表示は、次のような意味です。

	警告・注意を促す内容があることをお知らせするものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。
	禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容が描かれています。
	行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。

	<p>製品に記されているすべての注意書きに従って下さい。 長期間使用しないときは必ず電源を抜いて下さい。延長コードをご使用になる場合は必ず容量に見合ったものを使用下さい。 電源コードは手荒に扱わないで下さい。定期的に断線していないか、あるいはその兆候がないかチェックして下さい。特に両端のモールドの部分に捲れがないか注意してください。 電源コードの上には何も置かないで下さい。通路にはコードがかからないように設置して下さい。</p>
	<p>キャビネット内の空間、裏面や底面の穴は通気のために設けてあります。穴をふさいだり覆つたししないで下さい。十分な空間がないとオーバーヒートの原因になります。本製品をビルトインで設置する場合は、適切な冷却装置を必ず使用下さい。 長時間大音量で演奏すると、耳に負担がかかり、難聴になる危険があります。やむをえず必要な場合には、耳栓を使用するなどして、自衛手段を講じて下さい。</p>
	<p>ヒューズを交換する際は、必ず同じ規格の物を使用して下さい。異なった規格の物を使用すると、発火や故障の原因になります。 ストーブ等の火気の近くには設置しないで下さい。</p>
	<p>この製品は水気のあるところでご使用にならないで下さい。 この製品を不安定な台車、スタンド、またはテーブルなどの上に置かないで下さい。製品が落下して故障の原因となることがあります。 付属の電源コードや電源アダプター以外ご使用にならないで下さい。また、製品の裏面に表示してある電圧以外での使用は避けて下さい。</p>
	<p>発火や感電を防ぐため、湿度の高いところや雨のあたるところではご使用にならないで下さい。キャビネットの隙間などから異物を入れたりしないで下さい。 内部には専門家以外の方で修理できる箇所はございませんので、異常が発生した場合はお買上になった販売店にご連絡下さい。</p>

MARCUS MILLER CMD 101 MICRO 60



取扱説明書

Markbass / DV Mark 日本総代理店：パール楽器製造(株)

〒276-0034 千葉県八千代市八千代台西10-2-1

TEL: 047(484)9111(代)

改良のため予告なく仕様の一部を変更することがありますので、

予めご了承下さい。

2018年12月現在 AM218102

●製品に関するお問合せ
パール楽器製造(株)テクニカルサポート
TEL 047-450-1090



Mark Bass

はじめに

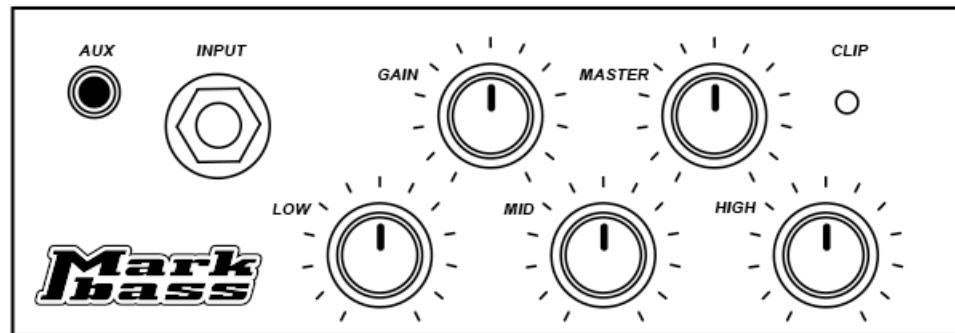
このたびは、マークベースをお買上げいただき、誠にありがとうございます。私どもはアンプのテクノロジーまたデザインや形に重点をおくだけではなく、ペーシストにとって本当に必要とされるアンプの研究を進めてきました。その結果、高品質な音と魅力的なデザインを持ち、超軽量なヘッドやアンプを開発することができたのです。
マークベースのアンプは、きわめて厳格なテストをパスしたものなので、クラブ、リハーサル会場やコンサートのステージはもちろんのこと、運搬時の過酷な環境にも耐えうる性能を持っています。もちろん、適切に取り扱うことで、きわめて長い期間にわたって輝かしく、リッチでパワフルなペーストーンを楽しめることはいうまでもありません。
クリアでパワフルなこのアンプがあなたにインスピライアを与え、結果としてよりよい音楽がプレイされること。それこそが我々にとってのミッションの達成、といえるものなのです。それでは、あなたの新しい友“マークベース”をエンジョイしてください!

マルコ・デ・ヴァージリスからのメッセージ

それは何年も前のこと、私がイタリアでマークベースの製品コンセプトについて想いをめぐらせていました頃から、私には一つのはっきりした目標があったのです。それは、世界中のプロフェッショナル・ベースプレイヤーの要求を満たす、トップ・クオリティのベースアンプを創り出さなければならない、ということでした。そしてまた私が思い描くアンプは、コンパクトかつ軽量で、パッシブ/アクティブタイプの多弦ベースが作り出す低域にも対応しうる製品でなければならぬと考えていました。幸いなことに、小型のトランジスタやネオジウムスピーカーといった現代のテクノロジーの恩恵によって、私はついに目標を達成することができたのです。
マークベース・アンプの回路はベース本来のサウンドに色づけすることなく、楽器それぞれが持つ音質を忠実に再生できるよう、特別に設計されたものです。私はマークベース製品をより良いものにするため、世界中のさまざまなプロベースプレーヤーと密接な関係を持ちながら開発を続けてきました。こうして今、世界中のベース・プレイヤーの要求に応える製品として、マークベースのアンプ、キャビネットのラインアップは確立されたと私は確信しています。マークベースをご購入いただき誠にありがとうございます。そして、ご購入いただいたアンプが、あなたのサウンドをアップグレードさせる一助となることを願ってやみません。また、さまざまなシチュエーションでマークベースをご使用いただく中で、何かお気づきの点がありましたら、今後の開発の参考とさせていただきますので、ぜひとも私共にお伝えください。音楽をエンジョイしてください!

マルコ・デ・ヴァージリス
マークベース：イタリー

■フロントパネル



AUX:ミニプラグ(1/8")を使用し、ポータブルメディアプレイヤーなどを使用することができます。

INPUT:INPUTジャックは、スタンダードな楽器用ケーブルに対応しています。

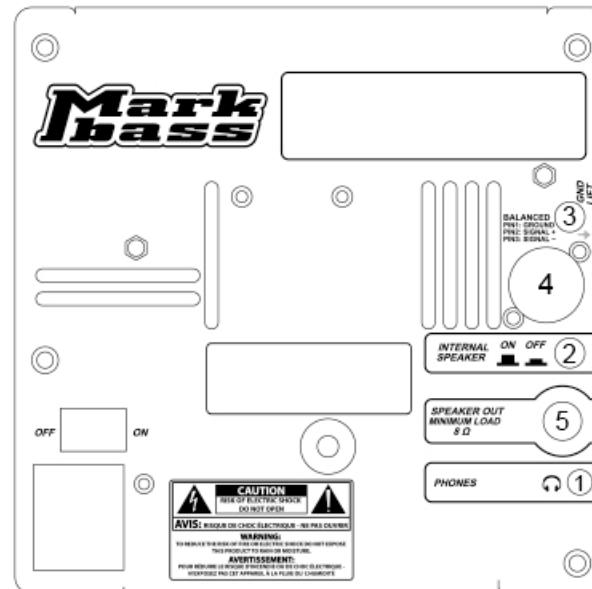
GAIN:GAINを調節します。

MASTER:出力信号をパワーアンプに送る最終的な音量を調節します。

EQ(±16dB):LOW(40Hz) | MID(800Hz) | HIGH(6kHz)

Mark Bass

■リアパネル



HEADPHONE JACK

ヘッドフォンを使用したい時は、ヘッドフォンをミニプラグ用(1/8")PHONE①にプラグインしてください。ヘッドフォンを使用中でも、リアパネルのスピーカースイッチをOFFにしない限りスピーカーから音は出力されます。

SPEAKER ON/OFF

②のスピーカースイッチを使用し、アンプのスピーカーのON/OFFを切り替えてください。(ヘッドフォン使用時)

LINE OUT

④のラインアウトは、レコーディングやライブの環境に使用します。サウンドボードやミキサーなどに接続することができます。

GROUND LIFT

ラインアウトを使用の際にハムノイズを発見した時は、③のGND LIFTを変更することによりノイズを消すことができます。

SPEAKER OUT

インピーダンス最少8Ωまでのスピーカーを接続することができます。

■その他仕様

アウトプットパワー:45W RMS@8Ω/60W RMS@4Ω

プリアンプ:ソリッドステート

パワーアンプ:アナログ

FUSE:T 2A 250V

スピーカー:1x 10"+ピエゾツイーター

周波数レスポンス:45Hz ~ 18kHz

バスレフ:リア

インピーダンス:8Ω

サイズ:370(W)×334(D)×366(H)mm

重さ:11.5kg